

ながおかワーク&ライフセミナー



重江良樹 監督作品
『さとにきたらええやん』

ゆめパ のじかん



神奈川県川崎市にある子どもたちの居場所「川崎市子ども夢パーク」=通称「ゆめパ」。
遊んで、転んで、立ち止まって……誰もが安心して自分らしく過ごせる居場所で育まれる、
子どもたちのかけがえのない「じかん」を情感豊かに描いた珠玉のドキュメンタリー。

監督・撮影:重江良樹 構成・プロデューサー:大澤一生 編集:辻井 音楽:児玉奈央 制作協力:認定NPO法人フリースペースたまりば
撮影協力:川崎市、川崎市子ども夢パーク、公益財団法人川崎市生涯学習財団、夢パーク支援委員会、ちいれん(地域で子育てを考えよう連絡会)、風基建設株式会社
製作:ガーラフィルム、ノンデライコ 宣伝:ウッキー・プロダクション、リガード 配給:ノンデライコ 2022/日本/90分/日本語/カラー/ドキュメンタリー
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会 推薦:厚生労働省社会保障審議会

yumepa-no-jikan.com

2023年2月23日 (木・祝日) 13:30~16:00

会場 ニューオータニ長岡NCホール

*会場入り口でフードバンクによるフードドライブを行います。

参加費
無料



何をしてもいい。何もしなくてもいい。
 きみは、きみのままでいい。

「ゆめパ」は子どもたちみんなの遊び場。約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。くるくると踊る子。小さな子どもを連れた自主保育のグループ。ゆめパにはいつも子どもと子どもに関わる大人が集っています。

ゆめパの一角には「フリースペースえん」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあたためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所で、虫や鳥を観察したり、木工細工に熱中したり、ゴロゴロ休息したり。でも、時には学校や勉強のことが気になる子も…。新しい春を前に、一人の子が自身の将来を考え始め――。

子どもも大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」と、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。



いまを生きるすべての子どもと、
 かつて子どもだった大人に贈る、生きる力を育む“じかん”

2020年度の日本の児童や生徒の自殺者数は初めて400人を超え、小中学生の不登校児はおよそ20万人となりました。社会環境の大きな変化に大人たちが戸惑い、不安を感じている時こそ必要となる”子どもの居場所”。本作の撮影中、2020年3月に新型コロナウイルスの感染拡大により全国の学校が一斉休校となった時もゆめパは子どもたちを受け入れ続けました。

家庭でもない、学校でもない、第3の子どもの居場所を公設民営で運営している先進的なモデルとして、全国の自治体から注目を集めるゆめパの日々を3年にわたり撮影したのは、前作『さとにきたらええやん』の重江良樹監督。プロデューサーは『さとにたらええやん』『隣人』の大澤一生、音楽とナレーションをあたたかな声の魅力のシンガーソングライター・児玉奈央が務めています。

遊ぶこと、学ぶこと、休息すること、人と共にあること。その輝きも揺らぎも、子どもたちのかけがえのない“じかん”は、きっと大人たちにも大切なものを思い起こさせてくれることでしょう。

ながおかワーク&ライフセミナー講座2

日時 2023年2月23日(木) 13:30~16:00

会場 ニューオータニ長岡NCホール 長岡市台町2-8-35
 (駐車場料金は自己負担です)

映画上映 「ゆめパのじかん」(上映時間90分)

活動報告 蔵王の杜プレイパーク

森のようちえん ふたばっこ&ねっこぼっこ

長岡ワーク&ライフセミナー主催団体 : 長岡地区労働者福祉協議会
 共催 (公財)新潟ろうきん福祉財団・(一社)新潟県労働者福祉協議会
 後援 長岡市・長岡市教育委員会

参加費
無料

この事業は公益財団法人新潟ろうきん福祉財団の公益支出事業を主たる財源として開催します。

長岡地区労働者福祉協議会 事務局 連合中越地域協議会

問い合わせ TEL 0258-86-0111 (平日:9:00~17:00)

申し込み先 FAX 0258-86-0884

メール rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

申込みはこちらから→
 (Googleフォーム)

